

令和 4 (2022) 年度
大学院工学研究科 (博士後期課程)

一 般 入 試
社会人特別入試
外国人留学生入試
学生募集要項

第 1 回募集

願書受付期間

令和 3 (2021) 年 6 月 14 日 (月) ~ 24 日 (木)

第 2 回募集

願書受付期間

令和 4 (2022) 年 1 月 17 日 (月) ~ 21 日 (金)



北見工業大学

北見工業大学大学院工学研究科アドミッションポリシー

北見工業大学は豊かな自然環境に恵まれた北海道東部のオホーツク圏に位置し、「自然と調和するテクノロジーの発展を目指して」を標語として掲げ、「地域社会及び国際社会の発展に貢献できる研究の推進並びに科学技術分野において広く社会で活躍できる人材の育成」を目標として、教育・研究を行っています。これらの目標を達成するために、大学院工学研究科は次に示す資質と能力を有する人を求めます。

博士前期課程

1. 専門技術者として、責任感を持って社会の持続的発展に貢献しようとする志のある人
2. 工学的諸課題の本質を見極め、協同して取り組み、粘り強くその解決策を探求するための基礎学力と協調性を持つ人
3. 固定概念にとらわれず、新しい科学技術の発展に寄与しようとする人

博士後期課程

1. 高度専門技術者として、社会に貢献しようとする意欲のある人
2. 新たな学際領域、境界領域及び新領域の開拓に果敢に挑戦できる人
3. 企業の現場に即した研究開発に意欲を有し、ベンチャー起業化にも挑戦できる人
4. 豊かな人間性と国際的視野を有し、国際交流及び国際貢献に対する意欲のある人

上記に掲げる資質と能力の判定にあたっては、次のとおり評価を行います。

博士前期課程

○推薦入試

TOEICの成績証明書及び学部の成績証明書では、入学後の学びに係る必要な学力を備えていることを判定し、推薦書及び面接では、研究に対する意欲や課題を解決するための思考力などを判定した上で、総合的な評価を行います。

○学力試験入試

口頭試問による専門に関する学力検査、TOEICの成績を利用した英語試験及び学部における成績証明書では、入学後の学びに係る必要な学力を備えていることを判定し、面接では、研究に対する意欲や課題を解決するための思考力などを判定した上で、総合的な評価を行います。

博士後期課程

面接（口頭試問）で、入学後の学びに係る幅広い学力や研究能力などを判定するとともに、出願書類等と併せた総合的な評価を行います。

北見工業大学入学試験に係る個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北見工業大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等に関する業務、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

大学院工学研究科博士後期課程専攻の概要

【生産基盤工学専攻】

工学は、細分化と同時に統合・融合も重ね、新たな学際分野や境界分野も生み出し、発展してきた。この基調が今後も継続することは確実なため、学際分野、境界分野にも積極的に挑戦する人材の育成は重要な課題である。本専攻では、工学全般に関わる基礎的な分野を対象にして、学際・境界分野の開拓も視野に入れ、世界に通用する人材の育成を目指す。そのため、総合的な判断力に優れ、企画力と創造性に富み、かつ、指導力のある高度専門技術者を養成する。

【寒冷地・環境・エネルギー工学専攻】

本学は、豊かな大自然に恵まれた寒冷地に位置している。この地域的な特色を活かすため、本学では、寒冷地に特有な社会基盤工学関連の研究が推進されるとともに、未利用エネルギーの有効開発を始め、環境、エネルギー分野でも地域密着型の研究が推進され、大きな成果を上げている。本専攻では、寒冷地、環境、エネルギー分野の地域に密着した教育研究を通じて、多角的で総合性に優れ、かつ、企画力と創造性に富んだ高度専門技術者を養成する。

【医療工学専攻】

本学が地域住民から期待されている役割のひとつに、地域住民の「生活の質(QOL)」向上を指向した工業技術の開発と展開がある。特に近年は、医療工学に関する地域の要望が高まっており、その期待に応えることは本学の責務の一つである。本専攻では、地域の医療従事者等との連携を保ちながら、本学が培ってきたこれまでの実績を基に、医学や看護学とも共同して教育研究を推進し、医療工学の立場から医療現場に貢献できる高度専門技術者を養成する。

1 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	
	第1回募集	第2回募集
生産基盤工学専攻	3人	各専攻とも若干人
寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	3人	
医療工学専攻	2人	
計	8人	

2 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は令和4(2022)年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和4(2022)年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和4(2022)年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和4(2022)年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和4(2022)年3月までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達したもの又は令和4(2022)年3月までに達する者

注1 出願資格(6)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次の①又は②の者をさします。(平成元年文部省告示第118号参照)

- ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの

注2 出願資格(7)に定める「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の①又は②の要件を満たす者としします。

- ① 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、外国大学日本分校、外国人学校の卒業者など修士修了資格を有していない者で当該教育機関卒業後、社会における実務経験を有する者で、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有するもの
- ② 大学を卒業した後、外国において学校教育における16年の課程を修了した後又は大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された後、社会における実務経験を有する者で、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有するもの

注3 出願資格(6)又は(7)により出願を希望する者は、出願資格の事前審査(8 ページの 13 「出願資格の事前審査」を参照)を行いますので、出願に先立ち、関係書類を提出してください。

3 願書受付期間

【第1回募集】 令和3(2021)年6月14日(月)から6月24日(木)まで(17:00 必着)

【第2回募集】 令和4(2022)年1月17日(月)から1月21日(金)まで(17:00 必着)

※持参の場合の受付時間 …………… 9:00 から 17:00 まで
(土曜日及び日曜日を除きます。)

郵送の場合についても受付期間最終日 17:00 必着とします。

4 出願手続

入学志願者は、次の(2)出願書類等を一括取りそろえ、提出してください。

(郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便とし、封筒の表面に「**大学院博士後期課程入学志願票 在中**」と朱書してください。)

(1) 提出先

北見市公園町 165 番地 (〒090-8507) 北見工業大学 入試課

(2) 出願書類等.

① 一般入試

入学志願票・ 写真票・受験票	本学所定用紙 1 出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真(4cm×3cm)を所定欄に貼り付けてください。
検定料 30,000円	本学所定の用紙により必ずゆうちょ銀行・郵便局窓口で払い込んでください。(ATMによる払い込みはしないでください) 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を入学志願票の所定の場所に貼り付けて提出してください。 「振替払込請求書兼受領証」は領収書となるので大切に保管してください。 令和4(2022)年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、不要です。
大学院 成績証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成し厳封したもの (本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
学部成績証明書	出身大学(学校)長又は学部長が作成し厳封したもの (本学卒業者は、提出を要しません。)
修了(見込)証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成した博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
修士論文要旨	本学所定様式 7 研究のテーマ・概要について、図表を含み800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。 ただし、令和4(2022)年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要(文字数は修士論文要旨に同じ)を記述してください。
研究業績調書	本学所定様式 8 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。 その際、学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ(始めと終わり)、発行又は発表年月等を記入してください。 学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
研究計画書	本学所定様式 9 研究を希望するテーマについて、研究計画を800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。
受験票返信用 封筒	長形3号の封筒(12cm×23.5cm)に郵便番号、住所及び氏名を明記し84円切手を貼り付けてください。
Web面接申込書 誓約書	Webによる面接(口頭試問)を希望する者は、「Web面接マニュアル(入学志願者用)」に添付の左記書類に必要事項を記入してください。

(注1) 本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://www.kitami-it.ac.jp/info/graduate/nyushi-daigakuin/>

(注2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「研究業績調書」はすでに提出済みですので、再提出する必要はありません。

② 社会人特別入試

入学志願票・写真票・受験票	本学所定用紙 ① 出願前 3 か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真(4 cm×3 cm)を所定欄に貼り付けてください。
検定料 30,000 円	本学所定の用紙により必ずゆうちょ銀行・郵便局窓口で払い込んでください。 (ATMによる払い込みはしないでください) 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を入学志願票の所定の場所に貼り付けて提出してください。 「振替払込請求書兼受領証」は領収書となるので大切に保管してください。 令和 4(2022)年 3 月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、不要です。
大学院成績証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成し厳封したもの (本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
学部成績証明書	出身大学(学校)長又は学部長が作成し厳封したもの (本学卒業者は、提出を要しません。)
修了(見込)証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成した博士前期(修士)課程修了(見込)証明書 (本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
受験承認書	本学所定用紙 ② 勤務先の所属長又はこれに準ずる者が作成したもの
修士論文要旨	本学所定様式 ⑦ 研究のテーマ・概要について、図表を含み 800～1,000 字(英語の場合は 300～500 ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注 1)からダウンロードして作成ください。 ただし、令和 4(2022)年 3 月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要(文字数は修士論文要旨に同じ)を記述してください。
研究業績調書	本学所定様式 ⑧ 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。 様式は本学ホームページ(注 1)からダウンロードして作成ください。 その際、学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ(始めと終わり)、発行又は発表年月等を記入してください。 学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
研究計画書	本学所定様式 ⑨ 研究を希望するテーマについて、研究計画を 800～1,000 字(英語の場合は 300～500 ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注 1)からダウンロードして作成ください。
受験票返信用封筒	長形 3 号の封筒(12 cm×23.5 cm)に郵便番号、住所及び氏名を明記し 84 円切手を貼り付けてください。
Web 面接申込書 誓約書	Web による面接(口頭試問)を希望する者は、「Web 面接マニュアル(入学志願者用)」に添付の左記書類に必要事項を記入してください。

(注 1) 本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://www.kitami-it.ac.jp/info/graduate/nyushi-daigakuin/>

(注 2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「研究業績調書」はすでに提出済みですので、再提出する必要はありません。

③ 外国人留学生入試

入学志願票・ 写真票・受験票	本学所定用紙 3 出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真(4 cm×3 cm)を所定欄に貼り付けてください。
検定料 30,000 円	本学所定の用紙によりゆうちょ銀行・郵便局窓口で払い込んでください。 (ATMによる払い込みはしないでください) 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を入学志願票の所定の場所に貼り付けて提出してください。 「振替払込請求書兼受領証」は領収書となるので大切に保管してください。 令和4(2022)年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者及び国費外国人留学生は、不要です。
大学院 成績証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成し厳封したもの (本学研究科博士前期課程修了(見込)者、国費外国人留学生及び本学研究科研究生は、提出を要しません。)
学部成績証明書	出身大学(学校)長又は学部長が作成し厳封したもの(本学卒業者、国費外国人留学生及び本学研究科研究生は、提出を要しません。)
修了(見込)証明書	出身大学(学校)長又は研究科長が作成した博士前期(修士)課程修了(見込)証明書 (本学研究科博士前期課程修了(見込)者、国費外国人留学生及び本学研究科研究生は、提出を要しません。)
受験承認書	本学所定用紙 4 所属長又はこれに準ずる者が作成したもの 官公庁、会社等に在職する者のみ提出してください。
修士論文要旨	本学所定様式 10 研究のテーマ・概要について、図表を含み800～1,000字(英語の場合は300～500ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。 ただし、令和4(2022)年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要(文字数は修士論文要旨に同じ)を記述してください。
研究業績調書	本学所定様式 11 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。 その際、学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ(始めと終わり)、発行又は発表年月等を記入してください。学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
研究計画書	本学所定様式 12 研究を希望するテーマについて、研究計画を800～1,000字(英語の場合は300～500ワード)程度で記述してください。 様式は本学ホームページ(注1)からダウンロードして作成ください。
住民票の写し	市区町村長が発行したもの
受験票返信用 封筒	長形3号の封筒(12 cm×23.5 cm)に郵便番号、住所及び氏名を明記し84円切手を貼り付けてください。また国外の場合は、航空書状25g料金相当の国際返信切手券を同封してください。
Web面接申込書 誓約書	Webによる面接(口頭試問)を希望する者は、「Web面接マニュアル(入学志願者用)」に添付の左記書類に必要事項を記入してください。

(注1) 本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://www.kitami-it.ac.jp/info/graduate/nyushi-daigakuin/>

(注2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「研究業績調書」はすでに提出済みですので、再提出する必要はありません。

5 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

身体に障害を有する入学志願者で、受験上及び修学上の措置を希望する場合には、出願に先立ち、あらかじめ本学入試課へ相談してください。

(1) 相談の時期

【第1回募集】令和3(2021)年5月21日(金)まで

【第2回募集】令和3(2021)年11月30日(火)まで

※期限を過ぎた場合は、相談に応じかねますのでご注意ください。

(2) 連絡先

北見工業大学 入試課
〒 090-8507 北見市公園町 165 番地
TEL (0157)26-9167

6 選抜方法

入学者の選抜は、面接（口頭試問）及び出願書類等の審査結果を総合して判定します。

なお、国費外国人留学生は、日本国（文部科学省）への申請時に提出した書類を審査し、面接については免除します。

(1) 面接

【第1回募集】令和3(2021)年8月25日(水) 10:00 から

【第2回募集】令和4(2022)年2月8日(火)

時刻については受験票送付の際にお知らせします。

志望専攻ごとに行います。

※Webによる面接（口頭試問）を行う場合は、時差を考慮し志願者との相談の上面接時刻を変更する場合があります。

(2) 面接（口頭試問）の内容

志望する教育研究分野に関連する科目、修士論文、研究業績調書、研究計画書等の内容について行います。

(3) 試験場

北見工業大学（北見市公園町 165 番地）

(4) Webによる面接

面接実施時点で日本国外に在住しているため、本学に来学し、面接（口頭試問）を受験することが難しい入学志願者は、希望により本学を会場とした面接（口頭試問）をWebによる面接（口頭試問）に替えることができます。

Webによる面接（口頭試問）を希望する場合は、別紙「Web面接マニュアル（入学志願者用）」をよく読み、理解した上で、添付の「Web面接申込書」及び「誓約書」を願書受付期間内（2 ページ「3 願書受付期間」）に提出してください。

7 合格発表

【第1回募集】 令和3(2021)年9月1日(水) 17:00(予定)

【第2回募集】 令和4(2022)年2月16日(水) 17:00(予定)

本学ホームページ (<https://www.kitami-it.ac.jp/>) で合格者の受験番号を公表します。また、合格者に対しては本人宛てに通知します。

8 入学手続

【第1回募集】合格者には、令和4(2022)年2月下旬に「入学手続に関する書類等」を送付します。

【第2回募集】合格者には、合格通知と併せて「入学手続に関する書類等」を送付します。手続期間内に必要書類を本学入試課へ持参又は郵送し、手続を行ってください。

(1) 入学手続期間 「入学手続に関する書類等」の送付の際に通知します。

(2) 入学時に要する経費（令和3(2021)年度入学者実績）

入学料 282,000円

授業料（前期分）260,400円【年額520,800円】

① 入学料，授業料は改定される場合があります。

② 国費外国人留学生は入学料，授業料ともに不要です。

③ 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新しい授業料が適用されます。

④ 入学料については，令和4(2022)年3月本学研究科博士前期課程を修了し，引き続き本課程に進学する者は不要です。

⑤ 入学料，授業料については，免除，徴収猶予及び奨学金の制度があります。詳細は9ページ「入学料・授業料免除制度等」をご覧ください。

9 長期履修制度

学生が職業を有している等の事情により，標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨の申し出により，その計画的な履修を認めることがあります。

詳細については，学務課までご連絡ください。

長期履修制度についての照会先

北見工業大学 学務課

TEL (0157)26-9173

10 試験個人成績の開示について

令和4(2022)年度入学試験の個人成績については，本人から申請のあった場合に限り次のとおり開示します。

(1) 開示内容

試験成績

(2) 申込方法

受験者本人が，本学所定の申請書に必要事項を記載し，本学入学試験の受験票及び返信用封筒（長形3号の封筒に郵便番号，住所，本人氏名を明記し，簡易書留郵便料金404円分の切手を貼付）とともに本学入試課へ持参又は郵送し申し込んでください。

(3) 開示方法

開示内容を記載した文書を郵送します。

(4) 受付期間

令和4(2022)年5月16日（月）から令和4(2022)年6月3日（金）まで
（土曜日及び日曜日を除きます。）

郵送の場合は，令和4(2022)年6月3日（金）の消印があるものまでとします。

(5) 開示時期

令和4(2022)年6月下旬以降を予定

11 注意事項

- (1) 出願関係書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう注意してください。
- (2) 学力検査、面接には、必ず受験票を携帯してください。
- (3) 出願書類の受理後は、出願事項の変更及び出願書類の返還は認められません。
- (4) 納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ① 検定料を振り込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合上記①、②の場合は、本学が定めた期間内に返還請求手続を取るにより当該検定料相当額は返還されます。（ただし、返還に係る振込手数料は、請求者の負担とします。）
- (5) 面接場所等については、受験票送付の際に通知します。

12 募集要項の請求及び問い合わせ

募集要項を郵送で請求するときは、封筒表面に「**大学院博士後期課程募集要項請求**」と朱書し、返信用封筒〔角形 2 号 (33.2 cm×24.0 cm)〕に郵便番号、住所及び氏名を明記の上、250 円（速達の場合は 540 円）切手を貼り付けたものを同封し、下記宛てに請求してください。

なお、電話及びはがきによる請求には応じられません。

入学試験等に関して不明な点がある場合は、電話又は郵送により下記へ照会してください。

請求及び照会先

北見工業大学 入試課

〒090-8507 北見市公園町 165 番地

TEL (0157) 26-9167

13 出願資格の事前審査

- (1) 「2 出願資格(6)又は(7)」により出願を希望する者は、出願資格の事前審査を行いますので、出願に先立って次の書類を提出してください。
 - ① 出身大学(学校)の卒業証明書又は学士の学位授与証明書(本学卒業者は提出を要しません。)
 - ② 出願資格認定申請書(本学研究科所定の用紙)
(一般入試・社会人入試) (外国人留学生入試)
 - ③ 研究業績調書(本学研究科所定の用紙:様式は本学ホームページからダウンロードして作成ください。)
(一般入試・社会人入試) (外国人留学生入試)

(注1) 本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://www.kitami-it.ac.jp/info/graduate/nyushi-daigakuin/>

- ④ 論文の別刷等
 - ⑤ 返信用封筒(長形 3 号の封筒(12 cm×23.5 cm)に郵便番号、住所及び氏名を明記し 84 円切手を貼り付けてください。)
- (2) 出願資格事前審査書類の提出期間等
提出期間
【第 1 回募集】令和 3(2021)年 5 月 17 日(月)から 5 月 21 日(金)まで(17:00 必着)
【第 2 回募集】令和 3(2021)年 11 月 22 日(月)から 11 月 30 日(火)まで(17:00 必着)

※持参の場合の受付時間 …………… 9:00 から 17:00 まで
(土曜日、日曜日及び祝日を除きます。)
郵送の場合についても受付期間最終日 17:00 必着とします。

提出場所 北見工業大学 入試課
〒 090-8507 北見市公園町 165 番地

審査の結果は、下記までに本人宛てに通知します。
なお、認定された者は、所定の出願期間内に出願手続きを行ってください。

【第 1 回募集】令和 3(2021)年 6 月 4 日(金)まで

【第 2 回募集】令和 3(2021)年 12 月 16 日(木)まで

**大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 14 条に定める
教育方法の特例による教育について**

近年、大学院における社会人研究者・技術者等の指導的な役割を果たし得る高度な技術者の養成が求められています。通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人研究者・技術者等はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」(大学院設置基準第 14 条)旨規定されており、社会人研究者・技術者等の就学の特例措置を行う配慮がなされています。

これらを踏まえ、本学大学院では、大学院での履修を希望する社会人研究者・技術者等に対し大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

入学科・授業料免除制度等

1 入学科・授業料免除制度

本学では、入学科及び授業料の全額又は半額が免除される独自の制度を設けています。

また、全額が免除とならなかった場合でも、納入することとなった入学科及び授業料相当額が支給される奨学金制度もあります。

なお、制度を利用するには一定の基準がありますので、詳しくは担当窓口へお問い合わせください。

2 その他の制度

1. 北見工業大学大学院学生奨学金支給制度

最高支給月額:30,000 円

支給対象者:社会人入学者以外の者で、他から返還義務のない月額 30,000 円以上の奨学金を受けていない者

2. 北見工業大学提携ローン

通常より低金利で利用できる教育ローン制度です。

【担当窓口】 北見工業大学学務課学生支援室

学生支援担当 TEL:0157-26-9183

E-mail:gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

〒 090-8507 北見市公園町 165 番地

北 見 工 業 大 学

入 試 課

電話 (0157) 26-9167